

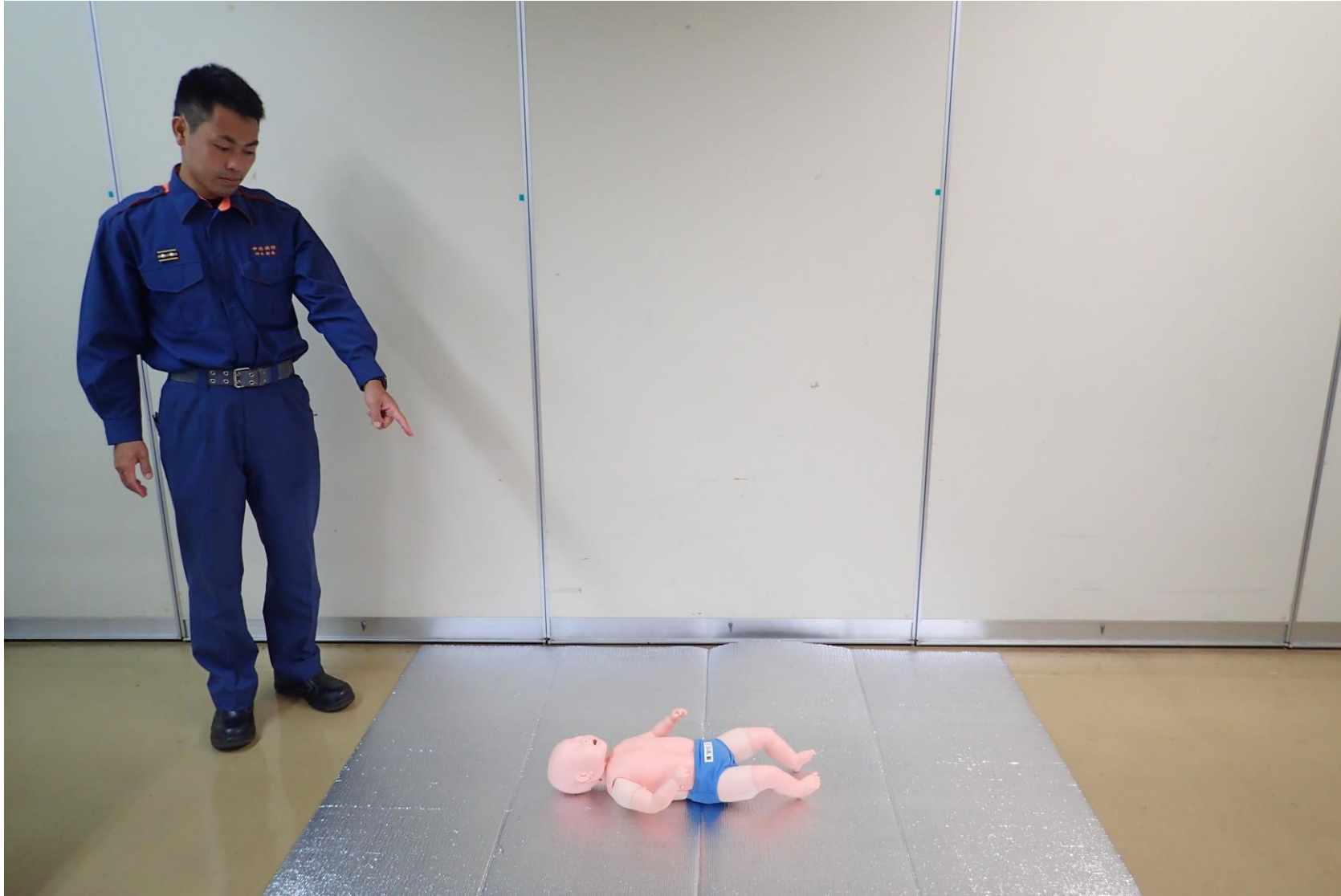
もしも
あなたの目の前で人が倒れたら・・・

心肺蘇生法の手順（乳児）

中城北中城消防本部



あなたの目の前で子どもが倒れた。
もしくは、倒れている子どもを発見した。



手順①

声をかけたりして反応があるかを確認します。



手順②

大声で叫んで助けを求めます。



誰か来てください！
人が倒れています！

何らかの「反応」や「動き」がない場合は次の手順へ

手順③

119番通報とAEDの手配をします。

あなたは
119番通報をお願いします！

あなたは
近くにAEDがあれば
持って来てください！

POINT

具体的に依頼するのが良いでしょう。
もしも、誰も来ない場合は
まず、あなた自身が119番通報を行いましょう。



手順④

呼吸を確認します。



胸やお腹の動きがない！呼吸の状態がよくわからない場合は次の手順へ

手順⑤

ただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を30回行います。

強く！速く！絶え間なく！



胸骨圧迫の位置

POINT

- **強く！** 胸がしっかり沈むように（胸の厚さの約1/3を目安として）
- **速く！** 1分間あたり、100～120回のテンポで
- **絶え間なく！** なるべく止めない

手順⑥

人工呼吸ができる場合は人工呼吸を2回行います。



POINT

乳児の人工呼吸は、口対口人工呼吸を実施することが難しい場合があります。この場合は、乳児の口と鼻を同時に自分の口で覆う口対口鼻人口呼吸を行います。吹き込む量は胸が少し上がる程度です。

胸骨圧迫 30回と人工呼吸 2回を繰り返し行います。
人工呼吸がためられる場合は、胸骨圧迫だけが続けます。

胸骨圧迫
30回



人工呼吸
2回



手順⑦

A E Dが到着したらすぐに使う準備をします。



手順⑧

AEDの電源を入れます。



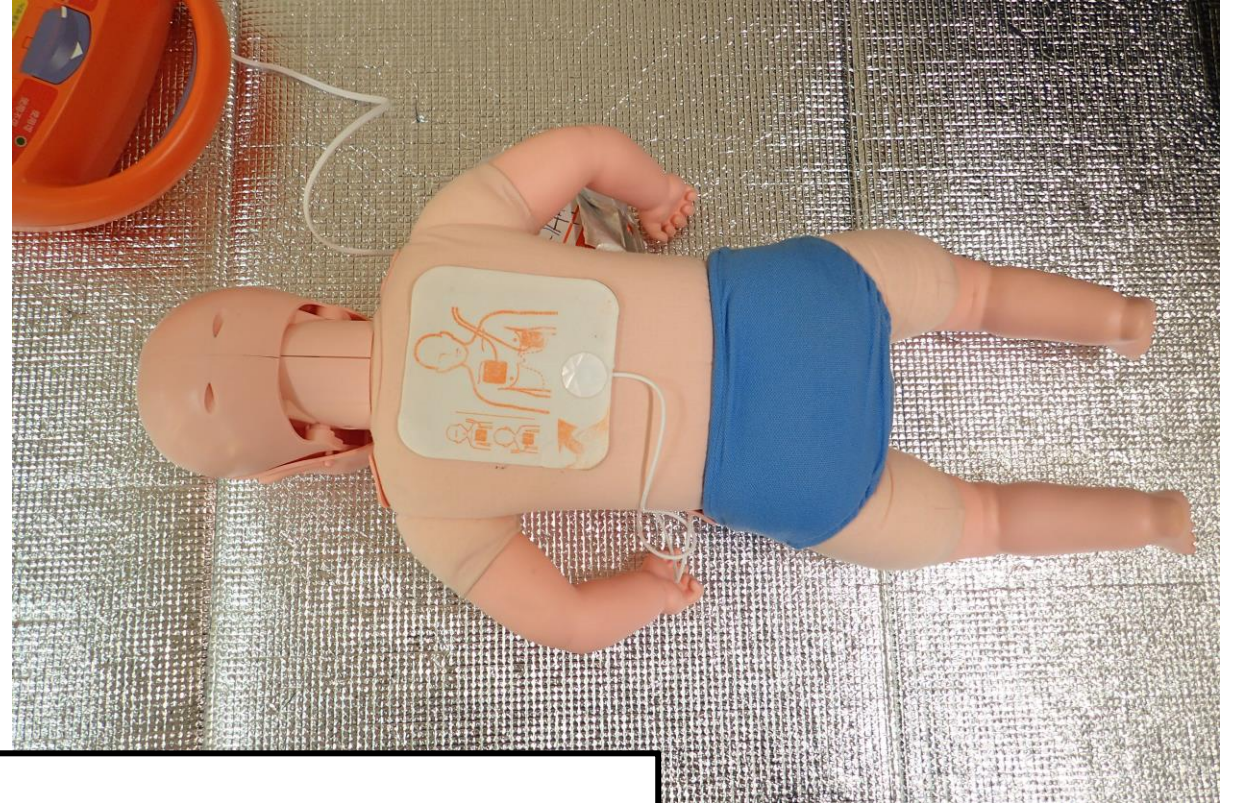
電源ON
(機種によっては自動で入ります)

POINT

電源を入れたら、流れてくる音声メッセージとランプに従って操作します。

手順⑨

電極パッドを胸に張ります。心臓を挟み込むように背中にも貼ります。



• POINT

電極パッドや袋に描かれているイラストに従って、
2枚の電極パッドを肌にしっかり貼り付けます。

手順⑩

必要があれば音声に従いショックボタンを押します。



※乳児の場合、小児用モード、
又は小児用パッドを使用しましょう。

手順⑪

必要があれば音声に従いショックボタンを押します。

誰も触れていない
ことを確認！



• POINT

- ※ 「ショックが必要です」、「ショックは必要ありません」の2パターンの音声メッセージがありますのでよく聴いてください。
- ※ ショックボタンを押すときは、誰も触れていないことを確認してください。

手順⑫

救急隊に引き継ぐまで、または、しっかりした呼吸や何らかの動きが認められるまで続けます。



**強く、速く、絶え間ない、
胸骨圧迫を続ける！**

手順のおさらい

- 目の前で人が倒れた、倒れた人を発見した。



- 手順① 声をかけて反応があるかを確認する。
- 手順② 大声で叫んで助けを求める。
- 手順③ 119番通報とAEDを手配する。
- 手順④ 呼吸を確認する（胸やお腹の動きを見る）。
- 手順⑤ 直ちに胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行う。
- 手順⑥ 人工呼吸ができる場合は、人工呼吸を行う。

手順⑦ AEDが到着したらすぐに使う準備をする。

手順⑧ AEDの電源を入れる。

手順⑨ 電極パッドを胸に張る。

手順⑩ 必要があれば音声に従ってショックボタンを押す。

手順⑪ 何らかの動きが認められるまで、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を続ける。

最後に・・・

この手順は大まかなものですので、実際に体で覚えるためにも救命講習を受講しましょう。

中北消防では毎月第2日曜日（9時から12時）に救命講習会を開催しています。

詳しくはお電話にてご確認ください。

電話：098-935-4747

中城北中城消防本部

